

御殿場

国際
ロータリー
第2620地区

ロータリー

クラブ

週報

NO.19



“CELEBRATE ROTARY” “ロータリーを祝おう”

第1868回
例会プログラム
2004.11.11

例 会 場 / 名鉄菜館

開 会 点 鐘 / 12:30

ロータリーソング / 奉仕の理想

内 容 / オーストラリア事情 第6回
会 員 勝間田芳麿君

会 員 慶 事

誕 生 日

11月 5日 根上眞一君

結 婚 記 念 日

11月12日 水口正宏君・伸子様ご夫妻

11月17日 藤田昇司君・昌子様ご夫妻

11月17日 山崎伊久雄君・久子様ご夫妻

連 続 出 席

11月 9日 梶原一正君(15年間)

11月 9日 内海隆治君(15年間)



当 たり 前 の 事 を、 当 たり 前 に

会長挨拶 稲葉 博之



先週はRI第6960地区アメリカ合衆国フロリダからのお客様をお世話頂きました、菅沼久君と大庭健一郎君ご両家に厚く御礼申し上げます。また、例会後は会員の狩野君の案内でキリン ディスティラリーウイスキー工場のVIPコースとスペシャル土産を戴きました。同じく会員の神谷君の大乗寺では、習字とお琴の演奏、鐘つきなどを体験してもらいました。今回お世話になりました、通訳の元会員の本行孝司さん、市国際交流協会の海野聖子さん、小野まりさん、長井房子さん、そして国際奉仕委員会メンバー各位にお礼を申し上げます。

さて、30日(土)・31日(日)に開催されたRI第2620地区100周年記念地区大会につきましては静岡第2分区として初めての渡邊脩助ガバナー及び三島RCのホストでもあり、コ・ホストは熱海RC、熱海南RC、網代多賀RCがそれぞれ受け持ちました。この地区大会を成功させるために、第2分区の会員全員登録で支援・協力をいたしました。メンバーの皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。内容としては、大会1日目の30日は、14時からの会長・幹事会から始まり、大会四委員会から報告があり、地区八委員会から現況の報告があり、16時講演にと続きました。

講演は、1999～2000年RI第2800地区(山形県・鶴岡RC)パストガバナーの藤川亨胤(ふじかわきょういん)氏で、演題は「如何に育てん我らの新世代」で素晴らしい講演でした。

大会2日目の31日は午前10時点鐘に始まり、RI会長メッセージ並びに現況報告、来賓祝辞。大会記念講演は、アルピニストの野口健氏の「富士山から日本を変える」でした。午後2時45分第2本会議が始まり、ガバナー表彰では我がクラブは、年間会員純増優秀クラブ会員数60名以上で第2位表彰を受賞、年間退会防止優秀クラブ表彰を受賞、さらに、年間出席率優秀クラブ表彰の第1位を受賞いたしました。4時30分閉会と同時に会場を後にいたしました。当日の参加人員は地区外会員46名、ご家族9名、地区内会員1,584名、ご家族31名、事務局43名、国際親善フォーラム94名、登録者総人数1,807名でした。

報徳社の活動について

(社)御殿場愛郷報徳社 理事長 伊倉隆嘉様



まず、山林の管理から申し上げますと、戦後近代化が進む中でガス、灯油が石炭や薪に取って代わるようになりました。それに加えて国の政策で杉櫨の植林が進められてきたのであります。薪山跡地は農閑期を利用して社員により地造り、植栽、下刈り、除伐を行い林層を見ながら間伐も実施しております。現在社有の土地529haうち杉櫨人工林261ha、雑木林134haを抱かえて役員13人、作業班非常勤で20人を持って管理しております。平成9年度の実績をみてみますと、山野巡視108人、山野作業1080人となっております。山野作業のためにはトラック1台、四輪駆動ワゴン車2台、林内作業車1台、木材集材機ひっぱりだこ2台、チェーンソー4台を持ち、社員154人には下刈り機各1台を貸与して年2回の義務出社をお願いし、下刈り除伐の作業をしております。

現在、木材価格の低迷で森林事業が合いません。愛郷社は地球に貯金をする心算で育林作業に励んでおります。木材は有限の資財であります。1本の材木を育てるには10～20本の苗木を50～70年と手をかけて出来上がるものであります。まして、銘木を育てるには百年、二百年の長い年月が掛かります。愛郷報徳社も人工林植後早いもので40年、立派な林となりました。あと30年汗水流して管理すれば、社の財源として素晴らしい力になると確信しております。

私達は押し寄せる開発の波にのみ込まれることなく、木を植えて緑を守り、大地の恵みを大切に、綺麗な水と美しい山なみを後の世に残してゆかなければならないと思っております。

次に、コミュニティーセンターの運営について申し述べてみたいと思います。

愛郷報徳社は毎月社員常会をもっております。年2回の総会もあります。このため地区公民館を利用

しておりましたが、車社会となり、また中心から偏っていたので報徳会館の建設をし56年4月より使用を開始したのであります。

これを運用するに当たっては、報徳コミュニティーセンター運営委員会を組織して地区より運営委員11名を出して運営しております。使用するに当たっては前月20日までに申し込み、その23日に運営委員会を開き、調整をして翌月の施設使用が計られるようになっております。使用料は各施設毎に半日単位で決められておりますが、管内居住者は原則として無料になっております。コミセンの使用は夜間が大部分でありますので、その調整に苦労します。運営委員会ではこれを文化部、体育部に分けて同好会制にして登録させ、毎週の使用日を決めて使用するようにしました。文化部26団体、体育部19団体により毎晩満杯の状態であります。そして、これが唯使うだけでは面白くありません。この集約発表が文化部に於いては文化祭となり、体育部においては球技大会、ゲートボール大会、また親善ゴルフ大会となって花を咲かせるようにしています。いま、年間使用延べ人員3万人を超えておりますが、昭和56年開設以来16年間の使用延べ人員478,000人となっております。

報徳社創立当初180戸余りの村落が戦後の開発の波にのり1,000戸を超す状況となりました。社員154人、管内4,000人の人達と和を計り地区の行事に少しでも役立つことができればと頑張っているところであります。

いま、政治、経済ともに混迷の真っ只中であります。この時こそ報徳の道の花開くときである訳ですが、長い間の金浸かり社会に慣らされて、他人の欠点短所をつくことに長けて、自ら励む力が萎んでしまい情けない状態であります。

わが御殿場愛郷報徳社は気高き富士のお山の姿をその儘に、そして二宮尊徳先生の至誠、勤労、分度、推譲を益々励み、子孫に淀みない世を送ってやりたいと専心努めているところであります。

11月4日のスマイル😊

国際奉仕委員会、GSEチーム受け入れご苦労様でした。会長・幹事 GSEの来訪の際、費用その他ご協力ありがとうございました。お陰様で大好評でした。第2分区 ガバナー補佐・小野篤之君 国際奉仕委員会一同 10月30日・31日の地区大会に多数の皆様のご出席ありがとうございます。第2分区 ガバナー補佐・小野篤之君 久しぶりです。また、お世話になります。勝間田芳麿君

11月4日の出席報告

会員数	計算に用いる 会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の 確定出席率
62名	59名	52名	89.83%	100.00%

欠席者(6名)

梶原一正君・神谷高義君・斉藤礼志君・芹澤正明君・菅沼 久君
臼井良太君

やむを得ず欠席される方は、午前10時までにご連絡下さい。

10月21日のメーキャップ

8名

鈴木崇司君	10月13日	長 泉	生野 旭君	10月22日	裾 野
嶋田泉太郎君	10月17日	青少年交換	菅沼 久君	10月29日	裾 野
内海隆治君	10月20日	長 泉	渋谷 一君	10月31日	地区大会
梶原一正君	10月22日	裾 野	山口幸男君	10月31日	地区大会

御殿場
ロータリー
クラブ

第2620地区



例会日/木曜日
例会場・事務局/YMCA東山荘
静岡県御殿場市東山1052
電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138
<http://www.gotemba-rc.gr.jp/>

会 長/稲葉 博之
幹 事/高村 繁男
会報委員長/橋本 喜市